

Rotary



# 週報 第9号

二本松  
あだたらロータリークラブ



インスピレーションになるう

通算/第1188回 平成30年9月13日 会場/二本松商工会議所

2018-2019年度 国際ロータリーのテーマ

会 長 渡辺 正弘 副会長 渡辺 章 クラブ会報 菊地 久子  
会長エレクト 安部 敏弘 幹 事 本多 勝也

## 会長あいさつ

会 長 渡辺 正弘



### 自動運転開発が急速化

現在、自動運転車の開発では、運転手が不要な「無人タクシー」の実用化を目指す米国IT企業「ウェイモ」や同じく米国自動車メーカー「ゼネラルモーターズ・GM」の先陣争いが激化しております。

そんな開発途中に配車大手企業「ウーバー・テクノロジーズ」が今年3月、米国内で公道試験中に死亡事故を起こしてしまいました。

事故により開発が停滞していたところへ「トヨタ自動車」がミニバンの提供と550億円の追加出資により自動運転分野に参入を発表しました。

「トヨタ」が提供した車が配車サービスに使われるのは2021年になる予定との事で「ウーバー」が開発した自動運転技術に加え、「トヨタ」の安全運転支援シ

ステム搭載し、車の周辺を二重に監視することで安全を高めるそうです。

「ウーバー」はスウェーデンの大手ボルボなどからも自動運転技術が搭載可能なスポーツタイプ(SUV)を調達する計画が有る事も公表しました。

「トヨタ」は2016年にすでに出資しており、自動車リースなどでの提携関係でしたが自動運転へ先見の軌道修正では無いでしょうか？

それに伴いソフトバンクグループは今年1月、約8,500億円で15%の株式を取得し「ウーバー」の筆頭株主になっている事も驚きです。

無人自動車が街中で見かけるのもそう遠い話ではないのでは？

今回は本業の自動車関連の話題に触れてみました。

## 本日のプログラム

## 会員スピーチ 佐藤壮一郎会員

### 9・10月のプログラム

- 第1188回例会：9月13日(木) / 会員スピーチ 佐藤壮一郎会員
- 9月20日(木) / 休会
- 第1189回例会：9月27日(木) / 芋煮会：ウェルネス健康の森
- 10月4日(木) / 祭礼につき休会
- 第1190回例会：10月11日(木) / ガバナー訪問リハーサル
- 第1191回例会：10月18日(木) / ガバナー公式訪問
- 第1192回例会：10月25日(木) / 会員スピーチ 柳沼英雄会員

### 幹事報告

10月18日(木)はガバナー公式訪問の日程になっており、各委員長の事業計画の発表があります。

出欠の確認を致しますので必ず提出してください。

●国際ロータリークラブ会長  
バリー・ラシン

●国際ロータリー 2530 地区ガバナー  
平井 義郎 (福島中央RC)

●県北第一分区ガバナー補佐  
古俣 猛 (福島RC)

### 四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
- 一、真実かどうか
  - 二、みんなに公平か
  - 三、好意と友情を深めるか
  - 四、みんなの為になるかどうか

創 立 1993.6.30  
 承 認 1993.9.10  
 認証状伝達式 1993.11.8  
 地区番号 2530  
 クラブ番号 29750  
 例 会 日 毎週木曜日(12:30~13:30)

例 会 場 二本松商工会議所  
 事 務 局 〒964-8577  
 福島県二本松市本町 1-60-1  
 二本松商工会議所  
 Tel0243-23-3211  
 Fax0243-23-6677

会員スピーチ

ロータリー財団と  
米山記念奨学会

佐藤壮一郎 会員



ロータリー財団

ロータリー財団は、寄付を受け取り、ロータリークラブや地区の人道的及び教育的活動でロータリー財団が承認したものに補助金を提供する非営利法人と定義されています。

財団の使命は、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。(2007年規定委員会) 助けを必要とする地域社会に持続可能な変化をもたらす活動に補助する。

財団の活動には、寄付金を集めるのと寄付金を使う活動があります。

寄付金を集めるには、1. 年次基金 1人150ドル 2. 恒久基金 基金として積み立てる

収益のみ3年後に使用する 3. 使途指定寄付 ポリオプラスなど 4. 大口寄付者 1～3の合計が10,000ドル以上寄付した人メジャードナー 5. ロータリーカード個人0.3%法人0.5% (クラブでカードを作ることも可)

寄付金を使う 1. 地区補助金 2. グローバル補助金があります。

地区補助金は、当クラブが継続事業として行っている、池の浄化事業があたります。

昨年度申請していたので、当クラブには1,440ドル決定しています。

財団申請が受理されるためには、財団セミナー(7/29)出席済と補助金セミナー(11/11予定)会長エレクトが出席するようにとの事です。

補助金申請書は、実施前年度3/31日までに提出し、補助金申請書は、実施年度6/5日までに提出する。

米山記念奨学会

米山記念奨学会は、ロータリーが目指す世界平和と国際理解の推進にかなった活動として、日本のロータリー創設者である米山梅吉氏が日本独自のロータリー活動として1967年(S42年)に財団を作ったのが始まりです。趣旨は同じなのですが、1945年第二次世界大戦後アメリカでは、フルブライト上院議員が「世界平和を達成するためには、人と人との交流が最も有効である」と提唱しアメリカ合衆国と諸外国との相互理解を目的とする人物交流事業フルブライト奨学金があります。日本からも終戦後多くの青年が渡米し、帰国すると大企業の役員になったり、中央省庁の幹部官僚になられている方が多いです。

米山奨学会は、昨年で設立50周年を迎えました。累計で19,808名になり、出身国は125ヶ国にまで広がっています。奨学生の皆さんは、帰国すると政府の役人になったり、地域のリーダーになっている方々が多いそうです。もちろん、ロータリアンに成っている方もいるとの事です。

年間普通寄付 5,000円+ 特別寄付10,000円のご協力をお願いします。毎月の例会時に1,000円寄付していただくだけでよいのです。

ニコニコ BOX

にこにこ BOX 委員長 藤井 利則

会長：渡辺正弘、幹事：本多勝也、善方邦雄会員、菅野守芳会員、斎藤敏夫会員  
秋山和久会員、安部敏弘会員、佐藤壮一郎会員

\*米山記念寄付者…善方邦雄会員、本多勝也会員、秋山和久会員、佐藤壮一郎会員

\*ロータリー財団…菅野守芳会員、渡辺正弘会員、本多勝也会員

◇皆様の善意に感謝致します。ありがとうございました。

出席委員会 委員長 藤井 利則

会員数	本日出席	出席率	メイクアップ	修正率
37名	20名	54%	2名	59%

ニコニコ BOX

目標額	500,000円
小計	8,000円
累計	136,000円